（別記）

令和８年度太子町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域においては、主食用米の需要が増加する中で、作付け農家は減少しておりますが、近年の米価の高騰により主食用作物の稲作面積増加や高付加価値の高い麦・大豆・野菜等の作物転換の推進を図ることで、作付面積の減少に歯止めを図っていく必要がある。

また、農家の高齢化が進んでおり、農業者の減少が見られ、保全管理等の遊休農地が増加傾向にある中で、太子町の特産物である山椒の農家数や栽培面積は増加しているが、その反面、太子みそ用の大豆及び太子いちじくについては後継者不足により栽培農家や栽培面積はが減少している。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

（１）適地適作の推進

町内の約 400ha（保全管理地を含む）の水田について、産地交付金を有効に活用しながら、町内の気候に合った適地適作を基本として、農地の集積を推進して、高収益作物の導入や転換作物の栽培拡大を図ることとする。

（２）収益性・付加価値の向上

特産品として栽培を推奨している「山椒・いちじく」、については、地元飲食店や量販店等と連携を行い、販路の拡大やブランド化を進めていく。

現在、奨励作物として栽培を推進する「枝豆・長ネギ」においては、関係機関（農業協同組合等）と連携を行い、栽培研修会の開催などにより、栽培体系の確立し、栽培暦等を作成し生産性の向上を図っていく。

（３）新たな市場・需要の開拓

地産地消の推進を引き続き進め、交通に利便性をいかし、新たな販路として他府県の大消費地への出荷や作物の海外への輸出等を栽培者・関係機関（農業協同組合等）と連携し検討していく。

（４）生産・流通コストの低減

生産性の向上に向け、担い手への農地中間管理事業を活用した農地の集積化による作付けの団地化や、ブロックローテーションによる同一作物の栽培だけではなく、スマート農業の活用や機械の共同利用化などコストの低減を図っていく。

また、生産者の共同出荷場を建築し流通のコストを低減していく。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

高齢化にいる担い手不足の解消は、厳しい状況であり、地域の実情に応じて水稲の作付を拡大し、個人での作付けから集落営農による団体や若手の担い手による作付けへ転換を進める。

畑作が可能な地域においては、高収益作物の導入や小麦・大豆・地力増進作物の作付けによるブロックローテーションに取り組んでいく。

また、新たな担い手として新規就農者の確保や集落営農組織、認定農業者へ産地交付

金を活用した支援を進め、担い手による高収益作物の栽培拡大を図る。
水稲作に活用される見込みがない農地については、水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑地化支援を含め検討していく。

4　作物ごとの取組方針等

（1）主食用米
自家消費や縁故米の多い地域ではありますが、需要動向や集荷業者等の意向を勘案して主食米の生産を実施する。
また、地産地消を推進し、町内消費者だけでなく、学校給食への利用を拡大させ、品質向上と安心安全な米づくりに重点を置いた取組を推進していく。

（2）備蓄米
主食用米と同様の栽培方法が生産可能で関係機関（農業協同組合等）と調整を行い不作により供給が減少する事態に備えて、必要数に応じた生産を推進していく。

（3）非主食用米
ア　飼料用米
実需者の動向や関係機関の意見を踏まえ、加工米と備蓄米とのバランスを考えて作付けし、販路の拡大を進めるとともに、遊休農地を活用した経営の拡大に繋る。
また、多収品種の作付けを検討して、農家の所得向上を推進していく。

イ　米粉用米
現在、栽培者がおらず取り組んでいないが、需要動向に応じて推進していく。

ウ　新市場開拓用米
現在、栽培者がおらず取り組んでいないが、需要動向に応じて推進していく。

エ　WCS 用稲
安心・安全な品質の良い飼料確保のため、畜産業者及び関係機関（農業協同組合等）と調整を行い、適期刈り取りを指導して、栽培面積を拡大して行く。
また、コスト低減のためスマート農機の活用や収穫時の機械の共同利用や共同集荷を推進していく。

オ　加工用米
町内外の実需者の動向を踏まえ、主食用米からの転換のため、栽培を推進していく。

（4）麦、大豆、飼料作物
圃場の排水対策の徹底やブロックローテーションによる単収向上と良品質の生産を図り消費者のニーズにあった作付けを実施しつつ生産拡大を図る。
また、輸入牧草が高騰していることから、自給飼料確保のために、飼料作物の作付けも検討し栽培を推進していく。

（5）そば、なたね
圃場の排水対策の徹底等、栽培環境整備が必要なため、関係機関（農業協同組合等）と協力し、単収・品質向上にために、作付けを検討し、集出荷体制を進めるとともに、消費者のニーズにあった品種の栽培を推進していく。

（６）地力増進作物

土づくり効果や肥料効果が期待できることから、地域の実情に応じて、ブロックローテーションに組み込み、化学肥料の低減や農薬の散布回数を減らすことにより費用を抑え所得の増加に繋がることから作付けの拡大を推進していく。

（７）高収益作物

都市近郊の立地条件を生かし、ほ場の形状や排水不良の農地については、野菜、果樹等の高収益作物に転換し、栽培技術や商品性の向上により生産拡大を推進していく。

（８）地域重点作物

町の特産品である果樹（いちじく、山椒）や野菜（枝豆、長ネギ）の作付面積拡大や品質向上に向けて関係機関（農業協同組合等）と連携して推進していく。

5　作物ごとの作付け予定面積等　～　8　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位：ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	182.1		182.0		155.0	
備蓄米						
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦	25.1	7.6	18.0	8.3	25.0	10.0
大豆	12.5		14.0			
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物	21.5	20.1	28.0	28.0	35.0	34.0
高収益作物	52.4		53.0		61.0	
・野菜	39.9		40.0		50.0	
・花き・花木	1.4		2.0		1.0	
・果樹	5.0		5.0		6.0	
・その他の高収益作物	6.1		6.0		4.0	
その他						
・						
畑地化					5.0	

６　課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	イチジク	地域特産加算（イチジク新植）	取組面積の拡大	（令和7年度） 0.04ha	（令和8年度） 0.2ha
2	サンショウ	地域特産加算（サンショウ新植）	取組面積の拡大	（令和7年度） 0.4ha	（令和8年度） 0.9ha
3	イチジク	地域特産加算（イチジク継続）	取組面積の拡大	（令和7年度） 0.1ha	（令和8年度） 0.2ha
4	サンショウ	地域特産加算（サンショウ継続）	取組面積の拡大	（令和7年度） 1.5ha	（令和8年度） 3.0ha
5	小麦	地域特産加算（小麦）	取組面積の拡大	（令和7年度） 17.2ha	（令和8年度） 15.0ha
6	大豆	地域特産加算（大豆）	取組面積の拡大	（令和7年度） 10.4ha	（令和8年度） 18.0ha
7	小豆	地域特産加算（小豆）	取組面積の拡大	（令和7年度） 2.1ha	（令和8年度） 2.7ha
8	戦略作物（麦、大豆）・小豆	二毛作助成（戦略作物・小豆）（二毛作）	取組面積の拡大	（令和7年度） 7.6ha	（令和8年度） 9.5ha
9	地力増進作物	基本助成（地力増進作物）（二毛作）	取組面積の拡大	（令和7年度） 19.9ha	（令和8年度） 30.0ha
10	枝豆・長ネギ	基本助成（奨励作物）	取組面積の拡大	（令和7年度） 2.4ha	（令和8年度） 1.5ha
11	野菜・花き・果樹・一般作物	基本助成（一般作物）	取組面積の拡大	（令和7年度） 7.7ha	（令和8年度） 9.5ha
12	戦略作物（麦、大豆）・小豆	担い手集積助成	取組面積の拡大	（令和7年度） 28.6ha	（令和8年度） 35.0ha
13	野菜・花き・果樹・一般作物	担い手集積助成(認定新規就農者)	取組面積の拡大	（令和7年度） 3.2ha	（令和8年度） 1.5ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：　兵庫県

協議会名：　太子町地域再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域特産加算(イチジク新植)	1	35,000	イチジク	別紙技術的要件を満たし5aあたり(40本)以上新植したイチジクの作付面積(本数)
2	地域特産加算(サンショウ新植)	1	35,000	サンショウ	1a(8本)以上新植したサンショウ 苗木は接ぎ木苗を使用し、新規に植栽した面積(本数)
3	地域特産加算(イチジク継続)	1	15,000	イチジク	作付面積に応じて支援
4	地域特産加算(サンショウ継続)	1	15,000	サンショウ	作付面積に応じて支援
5	地域特産加算(小麦)	1	4,000	小麦	作付面積に応じて支援
6	地域特産加算(大豆)	1	23,000	大豆	作付面積に応じて支援
7	地域特産加算(小豆)	1	11,000	小豆	作付面積に応じて支援
8	二毛作助成(戦略作物・小豆)(二毛作)	2	4,000	戦略作物(麦、大豆)、小豆	作付面積に応じて支援
9	基本助成(地力増進作物)(二毛作)	2	4,000	地力増進作物	作付面積に応じて支援
10	基本助成(奨励作物)	1	7,000	枝豆	作付面積に応じて支援
11	基本助成(一般作物)	1	4,000	野菜・花き・果樹・一般作物	作付面積に応じて支援
12	担い手集積助成	1	4,000	戦略作物(麦、大豆)、小豆	作付面積に応じて支援
13	担い手集積助成(認定新規就農者)	1	23,000	野菜・花き・果樹・一般作物	作付面積に応じて支援

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○(耕畜連携)」と記入してください。
　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

（別紙）

対象作物一覧表

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
畑地作物	麦	小麦	100	5	8	12	
		小麦（種子用）	101	5	8	12	
		六条大麦	102				
		二条大麦	104				
		はだか麦	106				
	大豆	青大豆	109				
		白大豆（一般）	122	6	8	12	
		白大豆（契約）	123	6	8	12	
		白大豆（種子用）	112	6	8	12	
		黒大豆	110	6	8	12	
		黒大豆（種子用）	111	6	8	12	
	飼料作物	青刈りとうもろこし	124				
		ソルガム（青刈りソルガム、スーダングラス）	125				
		わら専用稲	113				
		その他青刈り（テオシント、青刈り麦、青刈り大豆、しこくびえ、青刈りひえ）	126				
		永年性牧草（オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メドフェスク、パピアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、シロクローバー、ペレニアルライグラス リードカナリーグラス、飼料用シバ）	127				
		イタリアンライグラス	128				
		その他一年性牧草（ギニアグラス、カラードギニアグラス、ローズグラス、パラグラス、パンゴラグラス、ネピアグラス、オオクサキビ）	129				
		飼料用根菜類（飼料用かぶ、飼料用ビート）	130				
		飼料用穀類（子実用えん麦）	131				
		青刈りハトムギ（飼料用）	132				
		子実用はと麦	121				
		その他飼料作物	133				
		その他飼料作物（資源循環非対象）	134				
		飼料用青刈り稲	157				
	新規需要米	稲発酵粗飼料用稲（専用種）クサノホシ、クサユタカ、クサホナミ、リーフスター、はまさり、ホシアオバ、タカナリ、兵系飼７８号（兵農牛若丸）、夢あおば	135				
		稲発酵粗飼料用稲（その他）	136				
	加工用米（もち・うるち）	飼料用米	116				
		米粉用米	115				
		加工用米	119				
		そば	117				
		なたね	118				
その他作物	野菜	きゅうり	200	11	13		
		トマト	201	11	13		
		なす	202	11	13		
		大市なす	285	11	13		
		ピーマン	203	11	13		
		ししとう	288	11	13		
		トウガラシ	293	11	13		
		ズッキーニ	289	11	13		
		かぼちゃ	204	11	13		
		くり南瓜	282	11	13		
		いちご	205	11	13		
		すいか	206	11	13		
		メロン	207	11	13		
		キャベツ	208	11	13		
		キャベツ（裏作転作）	209				
		はくさい	248	11	13		
		はくさい（裏作転作）	210				
		さんとうさい	292	11	13		
		ほうれんそう	211	11	13		
		オクラ	262	11	13		
		ハス	268	11	13		

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ねぎ	212	11	13		
		太ねぎ	263	10	13		
		岩津ねぎ	265	11	13		
		丹波ひかみねぎ	266	11	13		
		たまねぎ	254	11	13		
		たまねぎ（裏作転作）	213				
		らっきょ	291	11	13		
		レタス	214	11	13		
		レタス（裏作転作）	264				
		だいこん	256	11	13		
		だいこん（裏作転作）	215				
		青味だいこん	284	11	13		
		にんじん	216	11	13		
		にんじん（裏作）	287				
		さといも	217	11	13		
		れんこん	218	11	13		
		しょうが（根ショウガ）	219	11	13		
		えだまめ（白大豆）	220	10	13		
		えだまめ（黒大豆）	255	10	13		
		青さやいんげん	221	11	13		
		未成熟とうもろこし	222	11	13		
		食用ばれいしょ	223	11	13		
		食用かんしょ	224	11	13		
		尼錦（あまいも）	281	11	13		
		アスパラガス	225	11	13		
		きのこ類	226	11	13		
		ブロッコリー（裏作転作）	227				
		ニラ	228	11	13		
		やまのいも	229	11	13		
		未成熟そらまめ	230	11	13		
		一寸そら豆	237	11	13		
		しゅんぎく	231	11	13		
		青さやえんどう	232	11	13		
		うすいえんどう	238	11	13		
		かぶ	233	11	13		
		ごぼう	234	11	13		
		まくわうり	235	11	13		
		しろうり	236	11	13		
		べっちんうり	280	11	13		
		とうがん	286	11	13		
		セロリ	239	11	13		
		食用ばな	283	11	13		
		その他つけな類	240	11	13		
		みつば	241	11	13		
		パセリ	242	11	13		
		ふき	243	11	13		
		しそ	244	11	13		
		なた豆	245	11	13		
		うど	246	11	13		
		キクイモ	247	11	13		
		チンゲンサイ	249	11	13		
		その他中国野菜	250	11	13		
		その他野菜	251	11	13		
		加工食品用ばれいしょ	252	11	13		
		カリフラワー	253	11	13		
		しろな	257	11	13		
		こまつな	258	11	13		
		みずな	259	11	13		
		ヤーコン	260	11	13		
		わさび	261	11	13		
		セリ	267	11	13		
		その他落水性作物	269	11	13		
		モロヘイヤ	270	11	13		
		バジル	271	11	13		
		ハーブ	290	11	13		

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ニンニク	272	11	13		
		ニンニク（特産）	273	11	13		
		みょうが	274	11	13		
		ゴーヤ	275	11	13		
		よもぎ	276	11	13		
		わらび	277	11	13		
		こごみ	278	11	13		
		施設野菜	279	11	13		
	果樹	日本なし	401	11	13		
		西洋なし	402	11	13		
		もも	403	11	13		
		うめ	404	11	13		
		びわ	405	11	13		
		かき	406	11	13		
		くり	407	11	13		
		いちじく	408	1	3		
		キウイフルーツ	409	11	13		
		ゆず	410	11	13		
		すだち	411	11	13		
		ブルーベリー	413	11	13		
		うんしゅうみかん	414	11	13		
		りんご	415	11	13		
		ぶどう	416	11	13		
		レモン		11	13		
		おうとう	417	11	13		
		その他果樹	412	11	13		
	花き	花き	500	11	13		
		芝	501	11	13		
		花木	504	11	13		
		種苗類	502	11	13		
		芝	503	11	13		
		ツノナス	505	11	13		
		カーネーション	506	11	13		
		ストック	507	11	13		
		なたね（花）	508	11	13		
		キク	509	11	13		
	地力増進作物	キンセンカ	510	9			
		地力増進水稲	658	9			
		とうもろこし（地力）	650	9			
		ソルガム（地力）	651	9			
		クローバー（アカ、シロ）	652	9			
		れんげ（地力）	653	9			
		ヘアリーベッチ（地力）	654	9			
		その他地力増進作物	655	9			
	景観形成作物	コスモス	700				
		ひまわり（景観）	701				
		なたね（景観）	702				
		マリーゴールド	703				
		れんげ（景観）	704				
		そば（景観）	705				
		べにばな	706				
		チューリップ	708				
		ヘアリーベッチ（景観）	709				
		その他景観形成作物	707				

この他、必要な作物コードがありましたら、ご連絡ください。

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	その他	ハトムギ	900				
		その他雑穀	800				
		小豆	801	7	8	12	
		白小豆	905	7	8	12	
		落花生	902				
		その他豆類	903				
		大納言小豆	904	7	8	12	
		薬用作物	825				
		まんねんたけ	826				
		うこん	827				
		ドクダミ	840				
		カワラケツメイ	841				
		その他薬用きのこ	828				
		香料作物	829				
		みつ源れんげ	911				
		みつまた	912				
		その他一般作物	848				
		ひまわり	849				
		麻	850				
		ごま	852				
		こうぞ	914				
		切花用母樹	915				
		その他永年性作物	820				
		山椒	821	2	4		
		朝倉山椒	824	2	4		
		ユーカリ	822				
		たらの芽	823				
		たばこ	837				
		こんにゃく	838				
		その他特例作物扱い	839				
	その他	茶	934				
		桑	935				
	水稲 新規需要米	援助米	916				
		試験研究米	917				
		新規需要米（輸出用米）	154				
		新規需要米（種子）	156				
		バイオ燃料用米	159				
		新規需要米（その他）	155				
	水稲 主食用水稲等	新規需要米（飼料用米）	184				
		加工用青刈り稲	158				
		直播栽培	160				
		有機栽培	161				
		その他減収栽培	152				
		その他減収栽培（２）	153				
		主食用水稲	150				
		酒造好適米	151				
		種子生産ほ場（種子用米）	152				
		備蓄米	153				

（注意）
上記以外のコードは使用しないで下さい。